

# ぐるっと奈良

vol.100

◆お問い合わせ先◆  
天理市産業振興課商工観光係  
受付時間:平日8:30~17:15  
TEL:0743-63-1242  
[天理市観光協会]  
https://kanko-tenri.jp  
Instagram:timetravelcity\_tenri  
Facebook:Time Travel City Tenri

100  
Anniversary

ご愛読いただきありがとうございます。『ぐるっと奈良』は今回で100号を迎えました。100回という時の流れ。各地域をご紹介するそれぞれの号には、魅力的な観光スポットや地域の方々のいろいろな思いが詰まっています。ということで、今回は“時の流れ”に注目し、「時空を越えた旅ができるまち・天理市」をご紹介します。

「Time Travel City」は、天理市のインバウンド向け英語キャッチコピーです。古代に目を向けると、大和青垣の山々の裾野を日本最古の道とされる「山の辺の道」が通り、最古級の神社とされる石上神宮や大和神社が鎮座します。古代を象徴する古墳は、天理市内にはなんと約1700基もあります。中世には、環濠集落や山城が築かれ、近世には柳本・織田藩が置かれていました。また、近代～現代では天理教教会本部や天理大学、最初のシャープペンから最新の研究までが展示されているシャープミュージアム、古墳をモチーフにデザインされた天理駅前広場 Cofufunなどがあり、まさに約2500年の時の流れを感じ、Time Travelを楽しむことができるまち、天理市です。

## ◆ 古代

### 山の辺の道・古墳



黒塚古墳



山の辺の道

古代ロマンに浸るには、日本最古の道とされる「山の辺の道」をゆっくりと歩くのがおすすめです。道は奈良盆地の東の山裾を南北に縫うように続き、歩みを進めるごとに古墳や古社寺と出会い、道中に点在する無人販売所やカフェでは地元の恵みを味わう豊かな時間が待っています。中でも、石上神宮から三輪・大神神社までは、古代の面影を色濃く残す人気のハイライトコースです。市内に約1700基ある古墳。黒塚古墳展示館では大きな航空写真のパネルもあり、この辺り一帯に集積する様々な古墳の形や大きさ・数・位置関係も一目で分かり、びっくりします。

### ～山の辺の道(南)コース～



天理駅	2.0km	石上神宮	0.8km	内山永久寺跡	1.7km	夜都伎神社	0.6km	竹之内環濠集落	1.0km	萱生環濠集落	0.5km	衾田陵	0.1km	念仏寺	0.9km	トレイルセンター	0.6km	崇神天皇陵	0.6km	景行天皇陵	2.5km	榎原神社	0.3km	玄資庵	1.2km	大神神社	0.6km	JR三輪駅
	30分		15分		30分		10分		15分		10分		5分		15分		10分		10分		45分		5分		20分		10分	

## ◆ 中世 環濠集落

中世大和では、長く続く乱世に人々は自らの暮らしを守るために、村の周囲に濠をめぐらせて外敵を防いだのが環濠集落です。山の辺の道沿いの竹之内や萱生の集落には今も濠の一部や竹藪が残り、その知恵を見ることができます。奈良盆地の東麓、標高約100mの高さに位置し、盆地内では最も高所に造られた環濠集落だそうです。



竹之内環濠集落

## ◆ 近世 柳本・織田藩

大和国式上・山辺の二郡を治めていた織田長益(有楽斎:織田信長の弟)は、元和元年(1615年)その所領を四男・長政(芝村藩(現在の桜井市))と五男・尚長に分け与えました。柳本に入った織田尚長は、この地に藩邸を構えて柳本藩一万石の本拠とし、その後柳本藩は明治4年(1871年)の廃藩置県までこの地を治めました。かつて藩邸が建っていた場所は、現在の天理市柳本小学校の位置になります。

## ◆ 近代 天理大学・シャープミュージアム

天理大学は、大正14年(1925年)に私立で日本最初の外国語学校として誕生し、時代の要請に応じて環境を整え、オリンピックをはじめ多くの人材を輩出しています。また、大学の附属施設である天理図書館や天理参考館には、数多くの貴重な資料等が収蔵・公開されています。令和7年(2025年)、天理大学は創立100周年を迎えます。シャープミュージアムは、西名阪自動車道の天理インターチェンジにほど近いシャープ総合研究センター内にあります。昭和56年(1981年)に設立され、独創性の高い製品の歴史や最先端技術を紹介する歴史館と技術館があります。



天理図書館

## ◆ 未来

### 龍王山からの眺望 さて、どんな未来が見えるだろうか

山の辺の道の東に位置する標高586mの大和青垣山系で最も高い山、龍王山。中世には、大和豪族の十市遠忠がこの山頂に別城一郭といわれる山城を構えたといわれます。南城跡からの眺望は、眼下に古墳や大和三山、盆地の向こうには二上山・金剛山・葛城山などの山並みが美しく、奈良盆地全体を見渡す大パノラマに圧倒されます。運が良ければ、遠くに大阪湾や明石海峡大橋までも望むことができます。はるか数千の時を眺めるように、変わらぬその雄大な景色に浸ってみてはいかがでしょうか。そして、明日の景色を想像してみてください。Be a Time Traveler!



龍王山

■本ページのお問い合わせ先  
近鉄ケーブルネットワーク株式会社  
IT 営業部  
TEL: 0743-75-5662  
平日: 9:00 ~ 18:00

◆編集後記◆  
おかげさまで、「ぐるっと奈良」は2014年の11月号からスタートし、今月号で第100号をむかえることができました!!これもひとえに読者の皆様、ぐるっと奈良にご協力いただいている自治体様のご支援のおかげあり、心より感謝申し上げます。これからも地域の皆様に奈良の魅力をもっと感じていただけるような、楽しい誌面作りを心がけてまいりますので、今後ともぐるっと奈良をよろしくお願ひ申し上げます。そして、記念すべき第100号は“時の流れ”にスポットを当てた天理市のご紹介です。市内には多くの歴史的な観光スポットがあり、まさにTime Travelを楽しむことができますよ!ぜひ訪れてみてください!